

2013年12月2日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ32(2013年12月号)

データバンク室

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………4四半期連続成長も伸び率は縮小
 鉱工業生産指数……………穏やかな上昇続く
 日銀短観／業況判断DI……………大企業、中小ともに実績が改善
 景気動向指数CI……………9月は両指数とも上昇
 設備投資動向……………機械受注穏やかに増加
 消費総合指数……………9月は上昇
 貿易収支……………10月も大きめの赤字額
 対米・対アジア輸出数量……………概ね横ばいの動き続く
 新設住宅着工……………14カ月連続前年比増も伸び率は低下
 首都圏マンション販売……………10月も単月で前年比+21.4%を維持
 物価動向……………消費者物価は上昇率が穏やかに拡大
 マネーストック……………マネーストック増加率も穏やかに上昇
 完全失業率……………横ばいの4.0%
 有効求人倍率……………0.98倍まで改善
 企業倒産件数……………穏やかに改善
 日銀短観／資金繰り判断DI……………大企業、中小ともにわずかに改善

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標(原油・金)

■ III. 海外経済

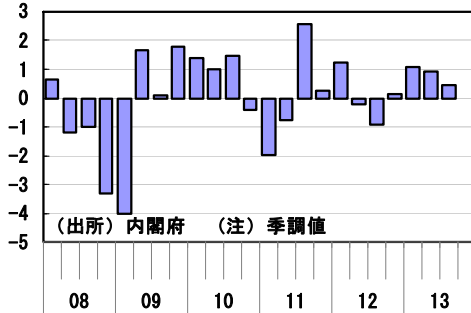
米国GDP／実質成長率……………3Q速報値、プラス2.8%
 米国雇用統計……………雇用者数は、プラス20.4万人増
 米国小売売上高……………全体は、前月比プラス0.4%
 米国PCEデフレーター……………9月のコアデフレーターは、プラス1.2%
 中国GDP／実質成長率……………3Q、伸び率プラス7.8%へ加速
 中国鉱工業生産……………プラス10.3%増
 中国消費者物価指数……………全体は、プラス3.2%増
 中国PMI景気指数……………11月は51.4%で横ばい

当資料は12月1日までの公表データで作成しています。

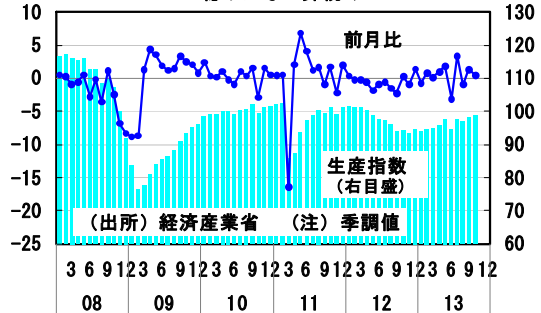
* 大和総研のウェブサイトでは、「景気が見えるグラフ32(詳細版)」を公開しております。ご活用いただければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

I. 国内景気

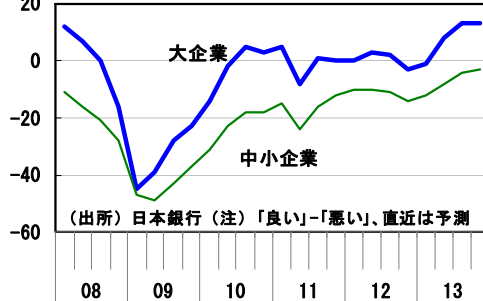
GDP統計／実質成長率
(前期比%) ~ 4 四半期連続成長も伸び率は縮小~



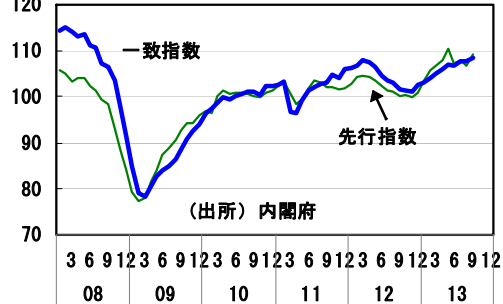
鉱工業生産指数
~種やかな上昇続く~ (2010年=100)



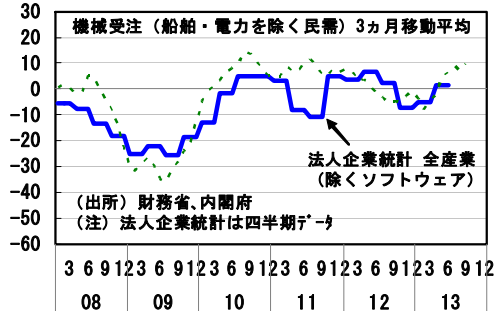
日銀短観／業況判断DI
~大企業、中小ともに実績が改善~



景気動向指数CI
~9月は両指数とも上昇~



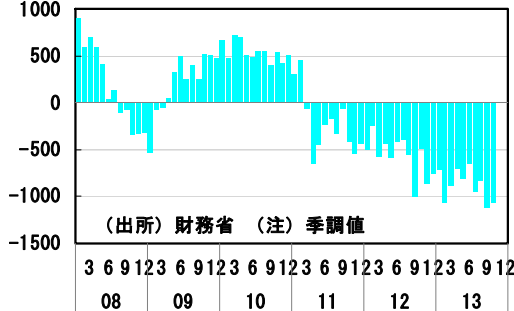
設備投資動向
~機械受注種やかに増加~



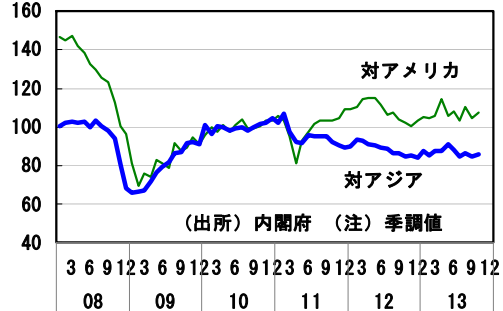
消費総合指数
~9月は上昇~

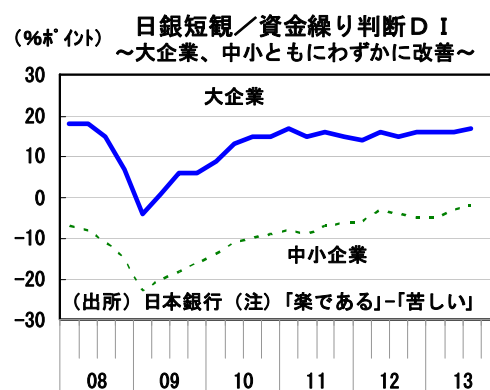
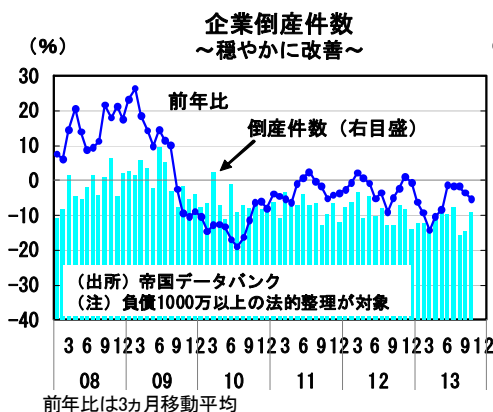
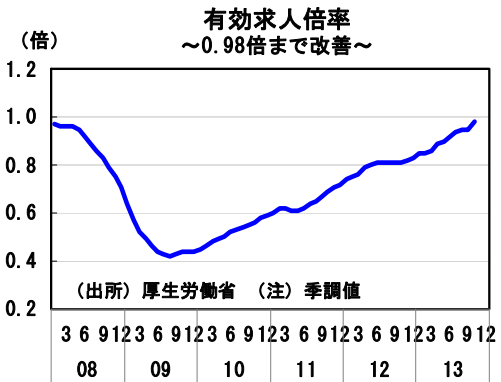
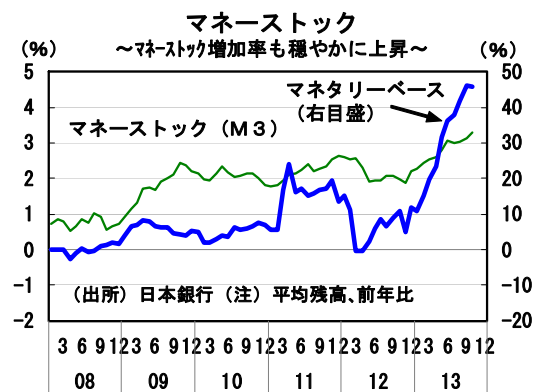
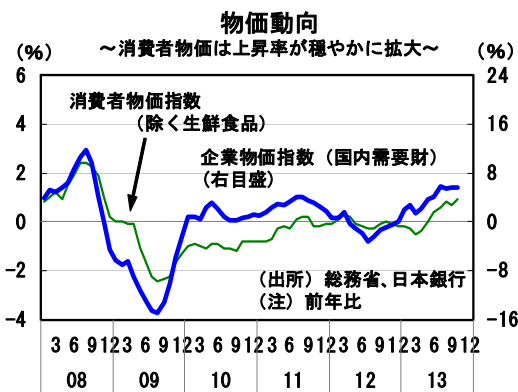
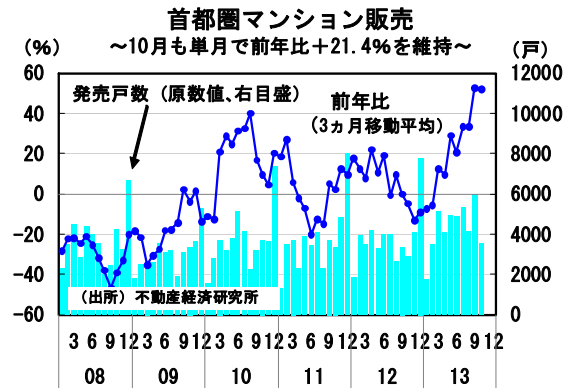
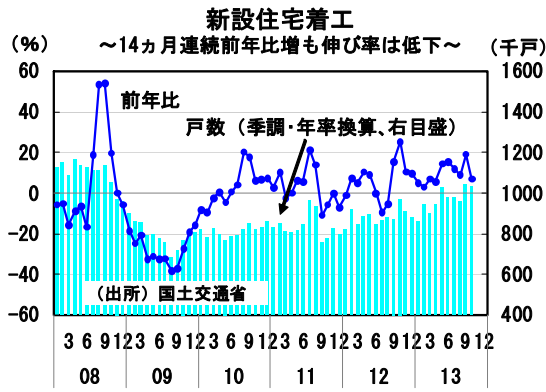


貿易収支
~10月も大きめの赤字額~

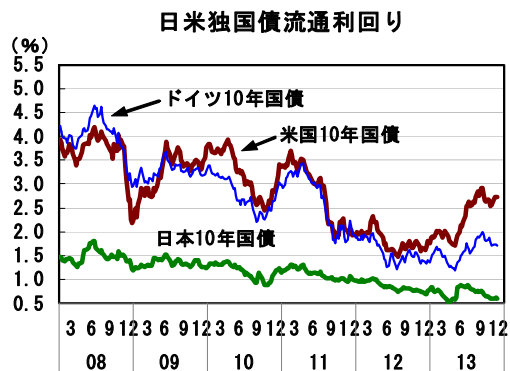
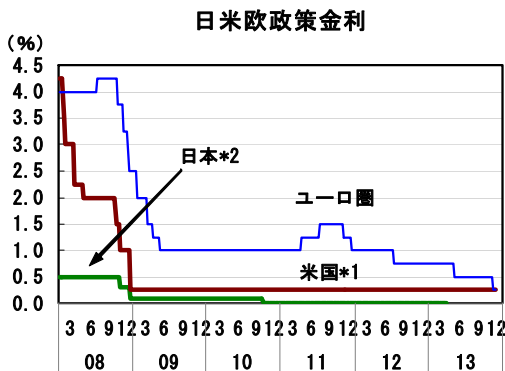
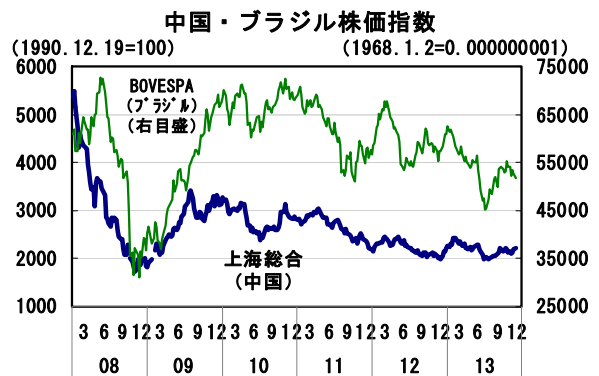
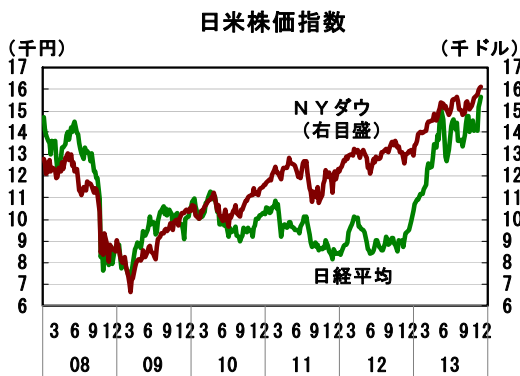
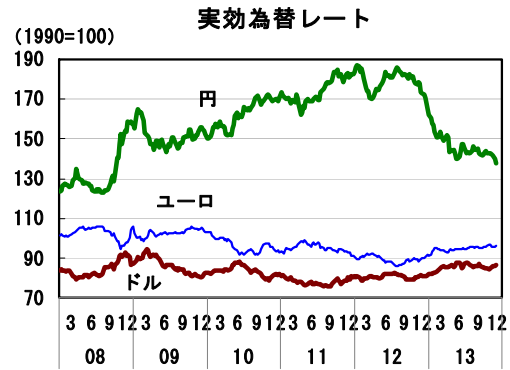


対米・対アジア輸出数量
~概ね横ばいの動き続く~

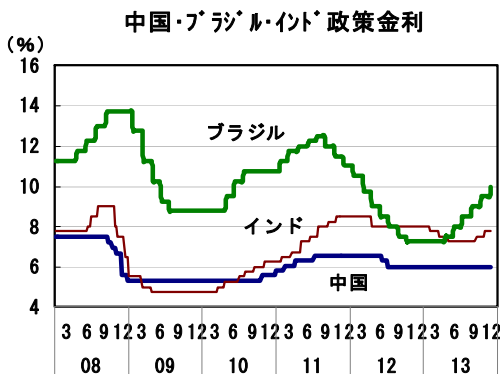




II. マーケット



*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%
 *2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

